

第7回理事会議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成13年2月5日(月) 19:00～21:00
2. 場 所：社会福祉会館会議室
3. 出席理事：会長：河野 洋平、副会長：廣瀬 稔、古郡 敬一、小林 幹夫、
専務理事：山田 隆、常務理事：片 忠夫、三塚 康雄、菊地 富士夫、
越前谷 芳隆、理事：早川 博基、野地 澄雄、上田 英之、本田 衛義、
内海 雄三、柴田 秀一、百海 廷、渡辺 三郎、菊地 勇二、木村 徳善、
工藤 政蔵、栗田 謙悟、鈴木 正、本宮 敏宏（現理事数25名）
うち委任：河野 洋平、古郡 敬一、平沢 幸一、渡辺 三郎、工藤 政蔵
本宮 敏宏（6名）
出席監事 井駒 利一、徳田 盾夫
出席参与 なし
4. 議長選出 山田専務理事を指名
5. 議事録署名人選出、本田衛義理事、早川博基理事（平沢幸一理事欠席のため）を指名
6. 書記 越前谷理事を指名（書記担当広報委員欠席のため）
7. 議事

1) 競技本部関係

(1) 報告事項

下記事項について菊地競技本部長より報告あり了承された。

アルペン部関係

第1回アルペン競技運営管理講習会 会場 社会福祉会館

講師 菊地、本宮理事、河口専門委員

開催日

参加者 専門委員12名、一般4名

第3回エプソンカップ 会場 長野県野辺山スキー場

期間 平成12年12月22日(金)～24日(日)

第2回マスターズ・ジュニア/スーパーG/国体選考/県民大会 会場 上越国際

期間 平成13年 月19日(金)～23日(火)

参加者 役員17人/選手マスターズ75人/ジュニア154人/スーパーG418人

国体選考462人/県民大会400人

代表候補名配布(審議事項で)

国体選考で成年男子A三星雄大を推薦したが選考方法で質問が出ている。対処中である。

第2回クラブ対抗 会場 長野県岩岳スキー場

期間 平成13年2月2日(金)～4日(日)

参加者 役員6人 選手287人

ノルディック部関係

強化合宿兼新人講習会 会場 新潟県妙高高原

期間：平成12年12月29日(金)～1月1日(月)

参加者 コーチ3人 選手28人、

第59回件選手権大会 会場 新潟県妙高高原

期間：平成13年1月2日(金)～1月3日(月)

参加者 コーチ3人 選手20人、

南関東ノルディック選手権兼神奈川県国体選考会 会場 新潟県妙高高原

期間 平成13年 月19日(金)～23日(火)

参加者 役員 人 / 51 選手
代表候補名配布(審議事項で)

フリースタイル部

第 2 回モーグル記録会・S A J・B 級公認神奈川県モーグル競技会
会 場 長野県さの坂スキー場
期 間 平成 13 年 2 月 29 日(月) ~ 31 日(水)
参加選手 53 名(記録会) B 級大会 157 名

スノーボード部

F I S 公認第 6 回スノーボード選手権南関東大会
会 場 長野県野辺山スキー場
期 間 平成 13 年 1 月 26 日(金) ~ 28 日(日)
参加者 選手 320 人

スノーボード強化合宿

会 場 長野県野辺山スキー場
期 間 平成 13 年 1 月 24 日(水) ~ 26 日(金)
参加者 コーチ 1 名 / 選手 15 名

養成講習会

会 場 北海道
期 間 平成 12 年 12 月 12 日から 17 日
参加者 受講者 3 名

養成講習会・指導員研修会

会 場 長野県五竜スキー場
期 間 平成 13 年 1 月 20 日 ~ 21 日
参加者 受講者・養成講習 10 名 / 指導員 2 名

その他

国体選考会で選手の選考について抗議があった、少し時間が欲しい。

ノルディック、フリースタイル、S B とも専門委員の参加が少なく苦労した。現場では評価を受けているが辞任の確保がなんとしても必要と思う。ノルディックはスムーズだったと思われる。

S B 無事終了した。検定、講習関係参加少ないので来年度の見直しが必要と思われる。

指導員検定会に資格の無いものが参加、受理されてしまい受験した歩と ~ クレームがあった。書類不備で受験付加になった人がいる反面受験不可のものがうけて合格と言うおかしなこと発生。来年度何らかの処理が必要。

事務局のミスで大会中止の連絡を取れなかった事あった。エントリーリストそっくり無くなる例もある。書類間違わないよう注意をして欲しい。

(2) 審議事項

第 5 6 回国民体育大会神奈川県代表選手・役員について菊地競技本部長より別紙一欄表の通り提案があり承認された。

副団長：小林幹夫、総監督：菊地富士夫、コーチ兼総務：越前谷芳隆、

アルペン監督：中田 圭、河口敏行、阿南 崇、

ノルディック監督：工藤政蔵、小川浩史、伊藤

フリースタイル監督：栗田健吾(変更あるかも)。

三ツ星雄大を推選したことについて抗議があった。森川さんについても 2 日目の成績で推選した。選考についてクレームが出る点については選考基準が明確でないことが原因、明確にするよう見直しが必要で、理事会が選考する旨要項にも載せるようにする事が了承された。

第 5 6 回国民体育大会フリースタイル(公開競技)選手派遣について

県体協との打ち合わせで、大会枠内であれば全部参加させるとしていたが、S A J が正式種目としないとしたことから予算から派遣費用は出せないと言われた。旅費について個人負担とし、それ以外の滞在費を県連が負担したい。費用は @34,000 円 × 4 人、(男女各 2 人) コーチ 1 人 50,000 円。強化合宿は無しとしたい、と菊地競技本部長より提案あり、すでに選考も済み参加をすすめていることから今回は費用を負担することが承認された。

競技会備品購入についてアルペン部より可倒式ポールねじ込みレンチ2本購入したい。
無線機購入について 教育本部との行事が重なり移動、引渡しに難しさがあるので
今期以降各部でしよう可能な台数を確保したい。 について菊地競技本部長より提
案あり予算を来期に200,000円準備することが承認された。

(3) その他

大会運営について：運営そのものは問題なく進んでいる。専門委員各位の努力に感謝
したい。

選手強化について：女子のレベルが上がっている。楽しみな選手も男子に比べて多い。
スノーボードも楽しみな選手が多く、各部将来が楽しみである。
フリースタイルは全国の中でもレベルが高い。

2) 教育本部関係

(1) 報告事項

下記項目が三塚教育本部長より報告あり了承された。

準指受験は一割減になるようだ、技術選は雪にやられたってしまった。行事の報告は次の通り。

S A J 中央研修会

期 日 平成12年11月23日(木)~26(日)

会 場 長野県車山高原スキー場

参加者 S A J 専門委員 8名

南関ブロック研修会

期 日 平成12年12月2日(土)~3(日)

会 場 長野県車山高原スキー場

参加者 役員・講師 8名 S A K 専門委員 59名

車山行事

期 日 平成12年12月9日(土)~10(日)

会 場 長野県車山高原スキー場

参加者 役員・講師 56名

研修会・クリニック 766名(指導員213名、準指導員553名内クリニック329
名他県連20名、内クリニック19名)

北海道行事

期 日 平成12年11月23日(木)~26(日)

会 場 朝里川温泉スキー場 他

参加者 役員・講師 26名

研修会・クリニック 106名(指導員38名、準指導員68名内クリニック59名)

指導員養成講習会 84名(指導員受験28名、準指導員受験56名)

県民スキー 88名

スノーボード 3名

野辺山行事

期 日 平成13年1月6日(土)~7(日)

会 場 長野県野辺山ハイランドスキー場

参加者 役員・講師 14名

研修会・クリニック 164名(指導員54名、準指導員110名内クリニック
95名他県連20名、内クリニック15名)

五竜行事

期 日 平成13年1月19日(金)~21(日)

会 場 長野県白馬五竜スキー場

参加者 役員・講師 30名

研修会・クリニック 95名(指導員22名、準指導員73名内クリニック37名
他県連2名)

指導員養成講習会 174名(指導員受験45名、準指導員受験129名)

スノーボード 12名

パトロール養成講習会 3名

強化合宿(A) 29名

車山行事

期 日 平成 13 年 1 月 26 日 (金) ~ 28 (日)
 会 場 長野県車山高原スキー場
 参加者 役員・講師 25 名
 S A K 技術選手権大会 252 名 (男子 202 名欠席 20 名、女子 50 名欠席 4 名)
 B C 級検定員検定会 28 名 (B 級 7 名、C 級 21 名)
 第 14 回 神奈川県スキー技術選手権大会
 第 6 回 神奈川県学生スキー技術選手権大会

男子の部

順位	氏 名	協 会	得 点
1	武田 真樹	横 浜	1603
2	宮城 洋二	横 浜	1601
3	翠川 和也	大 和	1599
4	小林 英二	横 浜	1586
5	永田憲一郎	横 浜	1571
6	工藤 英明	横 浜	1566
7	佐藤 拓也	平 塚	1564
8	谷川 聡郎	横 浜	1562
9	神山 良平	川 崎	1552
10	小西 雅幸	横 浜	1549

女子の部

順位	氏 名	協 会	得 点
1	飯島久美子	横 浜	1564
2	高木 彩	相模原	1545
3	永吉 雪絵	横 浜	1533
4	手塚 雅世	横 浜	1530
5	工藤 裕子	横 浜	1497
6	吉岡 章子	横 浜	1486
7	本田万里子	横 浜	1482
8	二瓶 昌美	川 崎	1477
9	各務 さつき	横 浜	1470
10	互 明子	相模原	1456

男子は上位 7 名、女子は上位 4 名を代 38 回全日本スキー技術選手権大会に派遣。

各次点の人は補欠とする。

学生男子の部

順位	氏 名	協 会	得 点
1	今井 勝晴	藤 沢	1532
2	正躰弥一郎	横 浜	986
3	秋本 孝彦	川 崎	986

学生女子の部

順位	氏 名	協 会	得 点
1	田村 法子	横 浜	936
2	金 和美	横 浜	931
3	小林 和香	横 浜	917

五竜行事

期 日 平成 13 年 2 月 3 日 (土) ~ 4 (日)
 会 場 長野県白馬五竜スキー場
 参加者 役員・講師 14 名
 指導員養成講習会 65 名 (指導員 14 名、準指導員 51 名)
 パトロール養成講習会 6 名
 技術レベルアップ講習会 6 名

(2) 審議事項

平成 13 年度 (財) 日本体育協会公認 C ・ B 級スポーツ指導員養成講習会の実施について今年度の実施については見送りたいとの提案があった。東京、千葉も見送ると言うことが追加報告され見送りについて了承された。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

慶弔関係

片総務本部長より古郡副会長の御令室ご逝去で、香典 (1 0 0 0 0 円、生花) の報告があり、了承した。

資金運用状況

現預金残高：上田理事より現預金残高の下記報告があった。

1 月 31 日現在、住友、横浜、富士、一勸 (積み立てゼロ)、郵便振替、郵便貯金 (ゼロ)
 現預金残高 合計 1 9 , 2 2 7 , 7 9 3 円

P C A 入力状況：少し遅れている。繁忙期に事務局員の勤務時間をふやすことが必要と思われる、社会保険等も含めて要検討と報告。

登録状況

1月1日現在 6868人、2月6日現在 6938人。クラブ数 263(新規4)

転出 11人。転入無し。

各種委員会 各担当理事より報告

HC委員会 第1回スキー教室(五竜飯森ゲレンデ)に17名が参加した旨報告。

広報委員会 SAKだより編集作業中との報告

ID委員会 開催無し。

SAJからはデータを出すとということになっている。これらのデータ教育本部で使用、事務局、柴田、早川(ID委員会担当)、教育本部で調整する。

アンケート(指導員用)の集約結果(野地理事)

1,000名にアンケートを取ったところ回収は47.2%だった分析結果をグラフを使って報告したい。

別紙

物品購入

ノート型PC、現PCデスクトップを液晶タイプへの買い替えを行った。

コピー機のネットワーク化を実施する。

(3) 審議事項

県教育庁指摘事項の「4月評議員会開催手続」の書類発送について

4月に次年度「事業」「予算」の評議員会を開催する。来年度事業、予算は増やさない(ゼロベースで行う)現行の評議員で「臨時評議員会」として開催する。開催日時 4月22日(日) 県民センター10時~を予定。資料発送を14日前に日時会場を通知 7日前に議案送付する。

定例評議員会(7月)開催の評議員会選出について

選出文章発送 各加盟団体定数1プラスドントで配分する。

4月末まで選出 就任退任届を取り付ける。

以上2点について片常務理事が提案、承認された。

4) その他

(1) 専務理事から次の点について報告、提案があり了解された。

FIS(SB)鈴木理事・百海理事で行った。上層部は出きるだけ出席を。

理事会は必ず出席をするようにして欲しい。

五竜行事3割減、SBも減ってきている。北海道行事を教育本部の若手に担当して計画立案、実施をしてもらうようにしたい。

雪が無くなった時期に、パーティー等やることの好きな人に任せ、(県連は前に出ないで後押し)若手を集めての催しをやってもらうこと考えている。

又メディアとのタイアップで中高年のスキー教室も考えたい。

(2) 野地理事より「事故を想定した保険の検討が必要だ」との意見。

(3) 監事意見

井駒監事: 行事報告、出来上がっていたら少しずつ見てゆきたい。横浜スキー協会との行事のバッティングがある、日程調整をする必要がある。

徳田監事: 県連の行事を増やすと各協会、クラブにしわ寄せが行くことについて検討する必要がある。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成13年3月5日

議長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印